

イベント番号 112

VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース

VoiceCon Tokyo 2005 において VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース デモ展示

大手町 JGN II リサーチセンター

<目的>

VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォースで行っている検証の成果をデモ展示発表する。

<内容>

イベント会場におかれた SIP 端末と ISP が用意する SIP サーバ間で相互に接続し、キャリア間をまたいで通話が SIP ができることを展示し、また体験してもらう。

<出席者>

VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース事務局

(JGN2 大手町リサーチセンター 拠点研究員 山森雅文、国立天文台 大江将史)

SIP 端末ベンダより、各 1～2 名

(インテック W&G、沖電気工業、シスコシステムズ、ソフトフロント)

<利用方法>

イベント会場であるTEPIA(<http://www.tepia.jp/>)とKDDI大手町のアクセスポイントとの間をVPNで張り、会場からJGN2 のアドレス空間を使用し、インターネット経由でNTT、KDDI、日本テレコム、フュージョン・コミュニケーションズの用意するSIPサーバに接続する。グローバル IP アドレスを使用し、ネットワーク間に NAT などの障害がない接続で行う。

イベントのスケジュール (※)

2005年12月12日(月曜日)～12月14日(水曜日)

■成果

VoiceCon Tokyo は日本で開催される初めてのイベントで、主に IP 電話サービスに特化したイベントである。会場内の展示ブースにおいて、これまで検証してきたテストシナリオに基づきデモンストレーション展示をし、VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォースの取り組みと今後の課題について報告した。

イベントの様子



構成図

